

平成22年第15回県教育委員会会議  
教 育 長 報 告

1 報 告 事 項

平成22年第4回沖縄県議会(9月定例会)における質問・答弁概要について

2 事 項 の 説 明

○ 平成22年9月17日に開会した平成22年第4回沖縄県議会(9月定例会)における代表質問、一般質問において、主に次のような質問があった。

主な質問事項

- (1) 修学旅行の離島への誘致等について：辻野ヒロ子
- (2) 中央教育審議会からの提言について：仲田弘毅
- (3) 少人数学級の状況等について：仲田弘毅
- (4) 英語教育の取り組み状況について：仲田弘毅
- (5) 全国学力・学習状況調査の結果等について：仲田弘毅
- (6) 美ら島沖縄総体2010の評価と総括等について：仲田弘毅、平良昭一
- (7) 珊瑚舎スコーレの支援策等について：仲田弘毅
- (8) 海外留学生派遣の実績等について：当銘勝雄、新垣安弘
- (9) 30人学級と外国語教育について：当銘勝雄
- (10) 教職員の労働実態把握について：当銘勝雄
- (11) 教職員の労働条件改善について：当銘勝雄
- (12) 労働安全衛生委員会の市町村教育委員会単位での設置について：当銘勝雄
- (13) 幼保一元化の現状と今後の対応について：当銘勝雄
- (14) 教員候補者選考試験の対象年齢等について：奥平一夫、比嘉京子
- (15) 教員候補者選考試験において、受験年齢の上限が異なることや一次試験免除の3割枠の根拠について：奥平一夫
- (16) 教員候補者選考試験制度の見直し等について：奥平一夫
- (17) 必要な子どもに対する就学援助について：西銘純恵
- (18) 正規任用教員を増やすことについて：西銘純恵
- (19) 30人学級について：西銘純恵、平良昭一、渡嘉敷喜代子、新里米吉
- (20) 代替医療ホメオパシーについて：平良昭一
- (21) 自転車競技場の存続について：平良昭一
- (22) 次期高等学校再編計画について：平良昭一
- (23) 美ら島沖縄総体の選手、役員、応援者数と経済効果等について：瑞慶覧功
- (24) 学校図書館の運用について：渡嘉敷喜代子
- (25) 公立高等学校の適正配置及び教職員定数の標準等に関する法律第12条2号について：渡嘉敷喜代子

- (26) 学校司書の九州各県の状況等について：渡嘉敷喜代子
- (27) 公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律第9条第3号とその現状について：渡嘉敷喜代子
- (28) 奨学金制度の工夫と課題について：新垣安弘
- (29) スクールソーシャルワーカーの配置について：仲村未央
- (30) 沖縄型の幼稚園教育について：仲村未央
- (31) 特別支援学校の親子通園等について：仲村未央
- (32) 学校給食における県産食材の使用量の推移について：玉城ノブ子
- (33) 県産食材使用についての今後の課題等について：玉城ノブ子
- (34) 県立図書館100周年事業について：上里直司
- (35) 図書館先進地事例調査の実施について：上里直司
- (36) 障がいケアに関するアンケートについて：上里直司
- (37) 小中学校及び高校への競技者養成指導者配置について：上里直司
- (38) 首里城跡の世界遺産登録の抹消の可能性について：上里直司
- (39) 競技レベル向上のための負担軽減等について：山内末子
- (40) 競技レベル向上のための中学校への指導者の配置等について：山内末子
- (41) サッカー場の整備等について：山内末子
- (42) 学校給食における県産食材の使用について：渡久地修
- (43) 学校給食において100%県産品を活用した場合の経済効果について：渡久地修
- (44) 女子中学生に対する乱暴事件の見解等について：照屋大河
- (45) 小中高校校舎等の耐震化状況について：赤嶺昇
- (46) 30人学級の予算措置について：赤嶺昇
- (47) 高校生の就職内定率等について：具志孝助
- (48) 高等学校における自衛官募集について：具志孝助
- (49) 35人学級に伴う不足教室数について：嶺井光
- (50) 教育事務所の役割と成果について：嶺井光
- (51) 空手のメッカについて：嶺井光
- (52) 沖縄県幼児教育振興アクションプログラムの実施状況等について：島袋大
- (53) 特別な教育的支援を必要とする児童生徒の増減について：島袋大
- (54) 「気になる子供たち」に関わる保護者等の認識について：島袋大
- (55) 市町村への臨床心理士の配置等について：島袋大
- (56) 県総合運動公園陸上競技場の改修について：島袋大
- (57) 青少年に夢を持たせることについて：吉田勝廣

このうち、「美ら島沖縄総体2010の評価と総括等について」、「海外留学生派遣の実績等について」、「学校司書の九州各県の状況等について」、「県立図書館100周年事業について」、「サッカー場の整備等について」の答弁内容は、以下のとおりである。

## (6) 美ら島沖縄総体2010の評価と総括等について

質問要旨： 本県で初めて開催された「美ら島総体」の本県開催の評価と総括について聞きたい。

答弁内容： 「美ら島沖縄総体2010」は、去る7月28日から8月20日までの24日間、県内27市町村及び県外1市で選手・監督・観客等、延べ約53万人の参加のもと開催し、成功裏に終えることができました。県民、市町村並びに関係者の皆様方に心から感謝申し上げます。

今大会で沖縄県選手は団体・個人合わせて優勝11種目、準優勝12種目、3位12種目など、入賞が56種目と目ざましい活躍をみせ、過去最高の成績を挙げることができました。

選手以外の県内全ての高校生も「一人一人が主役」をモットーに「イチャリバチョーデー」の精神で、大会を支えるとともに県外の選手・役員、応援団と交流を深め、大会の成功へ導きました。

単独県開催の最後となった今大会は、沖縄県高校生のスポーツ振興と競技力向上に大きく寄与したとともに大会に参画した高校生の達成感・成就是は多大な教育的効果があったものと考えております。

経済面においても、大会参加者の約25万泊にのぼる宿泊や大会期間の7月・8月の入城観光客数が過去最高を記録するなど、県経済にも寄与しております。

今後とも、将来の沖縄を担う子供たちの人材育成に取り組んでまいりたいと考えております。

## (8) 海外留学生派遣の実績等について

質問要旨： 国外留学生派遣事業の成果と今後の見通しについて聞きたい。

答弁内容： 沖縄県では、国際性に富んだ創造性豊かな人材の育成を図るため、昭和57年より平成21年度までの27年間に、1500名余の高校生や大学生等を海外に派遣してまいりました。留学終了後は、大使館職員や医師、ジャーナリスト、公務員、教員等として県内外の各界において活躍しております。

また、公約である海外留学生派遣100名は本年度中に達成できるものと考えております。

今後とも、沖縄県の将来を担う多様な人材の育成を目的として、海外留学生派遣事業を充実して参りたいと考えております。

## (26) 学校司書の九州各県の状況等について

質問要旨： 学校司書採用試験が実施されている九州各県の状況について聞きたい。6月議会では、国の動向や都道府県の取り組み状況を研究するとの答弁があったが、その後の取り組みと県の方針について聞きたい。

答弁内容： 九州各県の学校司書につきましては、福岡県、熊本県、鹿児島県が学校図書館担当事務職員として採用試験を行っております。

また、全国においては、37都府県が学校図書館担当事務職員等を配置しており、その内22府県が標準法定数等を用いて措置しております。

国においては、平成22年7月、中央教育審議会が、学校図書館業務の充実に向けた教職員定数改善の必要性について提言を行いました。

県教育委員会としましては、国の動向等を注視しながら、学校司書と司書教諭との連携や校務分掌で教職員を複数配置することにより、組織的・計画的に図書館業務の円滑な運営が図られるよう努めてまいります。

## (34) 県立図書館100周年事業について

質問要旨： 県立図書館100周年事業と山之口獏文庫開設に向けての課題について聞きたい。

答弁内容： 沖縄県立図書館は、明治43年に創立され、今年8月1日には100周年を迎えました。

沖縄県立図書館では、100周年事業として、平成22年11月1日に「記念式典」や山之口獏の長女山口泉氏による「記念講演」、「山之口獏文庫開設展」、「県立図書館所蔵資料にみる100年の歩み展」、記念誌発行などを予定しております。

山之口獏文庫は、沖縄出身の偉大な詩人である山之口獏の詩集「鮪に鯛」の草稿、未収録の詩や散文など自筆の原稿約7,500枚の貴重な資料を寄贈していただき、これらの貴重な資料を推敲や改稿の過程が確認できるように、詳細な分類・整理を行いまとめております。

今後、多くの県民に公開するとともに、県民の財産として大切に整理・保存し、後世に継承していくことが、県立図書館に課せられた課題だと考えております。

(41) サッカー場の整備等について

質問要旨： 高校総体で使したうるま市のサッカー場をJリーグ対応として整備できないか。

また、県総合運動公園陸上競技場の改修についてはどのような対応をとるのか聞きたい。

答弁内容： 全国高校総体で使したうるま市のサッカー競技会場につきましては、市の施設であることや、多種目球技場として国の予算で整備されていることから、県としての整備は困難であります。

また、県総合運動公園陸上競技場につきましては、Jリーグ規格への改修等を含め、所管部局及び関係団体等と話し合ったいと思います。

○ 文教厚生委員会において、以下の所管事務調査事項及び陳情に対する審査が行われた。

(1) 所管事務調査事項審査

・審査事項（1件）

議 題 女子中学生集団暴行事件について

(2) 陳情審査

・新規陳情（5件）

陳 情 第 154 号 珊瑚舎スコーレ・夜間中学校の運営支援に関する陳情（継続審議）

陳 情 第 164 号 「沖縄学生会館」に関する陳情（継続審議）

陳 情 第 174 号 沖縄県の船員（海技従事者）の確保・育成に関する陳情  
（継続審議）

陳 情 第 175 号 子供の「貧困化」防止を求める陳情（継続審議）

陳 情 第 176 号 医療的ケアに関する陳情（継続審議）

・継続陳情（54件）

陳情平成20年第 57号 2009年度政府教育予算の拡充を求める意見書の採択に関する陳情  
（継続審議）

陳情平成20年第 63号 サッカー専用スタジアムの早期建設に関する陳情（継続審議）

陳情平成20年第 64号 「戦争のできる国民づくり」教育に反対する陳情（継続審議）

陳情平成20年第112号 友愛スポーツセンター跡利用に関する陳情（継続審議）

陳情平成20年第125号 「全国学力・学習状況調査」の公表等に関する陳情（継続審議）

陳情平成20年第137号 サンゴの保護に関する陳情（継続審議）

陳情平成20年第142号 天然記念物の伐採に関する陳情（継続審議）

陳情平成20年第189号 子供たちに行き届いた教育の保障を求める陳情（継続審議）

陳情平成20年第192号	第60回九州地区地域婦人会及び平成20年度全地婦連九州ブロック会議の決議に関する陳情	(継続審議)
陳情平成20年第199号	沖縄県教育委員会の職務不履行に関する陳情	(継続審議)
陳情平成21年第 57号	学校給食に環境保全型農業で生産された農産物の使用促進に関する陳情	(継続審議)
陳情平成21年第 65号	沖縄ろう学校を「単独型の聴覚特別支援学校」として存続を求める陳情	(継続審議)
陳情平成21年第88号の2	沖縄学生会館の閉館に関する陳情	(継続審議)
陳情平成21年第 94号	新学習指導要領理科の実現へ向けての環境整備に関する陳情	(継続審議)
陳情平成21年第 95号	沖縄学生会館の再建に関する陳情	(継続審議)
陳情平成21年第105号	サッカー専用スタジアムの早期建設に関する陳情	(継続審議)
陳情平成21年第106号	県立高等学校編成整備実施計画に関する陳情	(継続審議)
陳情平成21年第110号の2	公私の格差是正と制度等に関する陳情	(継続審議)
陳情平成21年第112号	特別支援教育のさらなる推進に関する陳情	(継続審議)
陳情平成21年第117号	沖縄学生会館の再建を求める陳情	(継続審議)
陳情平成21年第122号の3	県がワーキングプアをなくす先頭に立ち、非正規等の待遇改善を求める陳情	(継続審議)
陳情平成21年第132号	環境教育でEMを活用することに関する陳情	(継続審議)
陳情平成21年第133号	沖縄県の学校施設の地震対策や湧水対策に関する陳情	(継続審議)
陳情平成21年第137号	沖縄県立美術館の「展示拒否問題」に関する陳情	(継続審議)
陳情平成21年第138号	沖縄県立博物館・美術館の大浦信行作品展示拒否事件に関する陳情	(継続審議)
陳情平成21年第142号	「30人以下学級」完全実現のための陳情	(継続審議)
陳情平成21年第145号	県立久米島高等学校園芸科の存続に関する陳情	(継続審議)
陳情平成21年第160号	「大浦湾チリビシのアオサンゴ群集」の天然記念物指定に関する陳情	(継続審議)
陳情平成21年第178号	次世代育成支援対策後期行動計画策定に対する陳情	(継続審議)
陳情平成21年第192号	県立南部農林高等学校と県立南部工業高等学校の再編統合計画案に反対し、現行どおり単独「農林高校」としての継承、発展、充実を求める陳情	(継続審議)
陳情平成21年第193号	ブラジルに現存する古典的な沖縄三線の鑑定に関する陳情	(継続審議)
陳情平成21年第196号	子供たちに行き届いた教育の保障を求める陳情	(継続審議)
陳情平成21年第197号	「第61回九州地区地域婦人大会」並びに「平成21年度全地婦連九州ブロック会議」決議に基づく陳情	(継続審議)
陳情平成21年第203号	県立南部農林高等学校と県立南部工業高等学校の再編統合計画案に反対し、現行どおり単独「農林高校」としての継承、発展、充実を求める陳情	(継続審議)

陳情平成21年第204号	「労働安全衛生委員会」の設置を求める陳情	(継続審議)
陳情平成21年第205号	幼稚園教育の制度改善に関する陳情	(継続審議)
陳情平成21年第210号	子供と向き合うゆとりを学校に取り戻すための陳情	(継続審議)
陳 情 第 8号	県立南部農林高等学校と県立南部工業高等学校の再編統合に反対し、単独「農業高校」としての継承、発展、充実を求める陳情	(継続審議)
陳 情 第 23号	「若夏荘」「沖縄学生会館」に関する陳情	(継続審議)
陳 情 第 24号	子供と学校の安心・安全のために正規の学校職員の配置を保障することを求める陳情	(継続審議)
陳 情 第 27号	沖縄県から「いじめ」を追放し、いじめ撲滅ナンバーワンの県を目指して実効性のあるいじめ防止施策の実施及び「沖縄県いじめ防止条例」制定を求める陳情	(継続審議)
陳 情 第 28号	子供にこたえる学校図書館を求める陳情	(継続審議)
陳 情 第 29号	子供にこたえる学校図書館を求める陳情	(継続審議)
陳 情 第 38号	県立高等学校再編整備実施計画に関する陳情	(継続審議)
陳 情 第 49号	「第43回沖縄県知的障害者教育・福祉・就労研究大会」における大会決議に関する陳情	(継続審議)
陳 情 第61号の2	無償教育の実現を求める陳情	(継続審議)
陳 情 第 78号	戦争遺跡の保存に関する陳情	(継続審議)
陳 情 第 84号	県立南部農林高等学校と県立南部工業高等学校の再編統合に反対し、単独農業高校としての継承、発展、充実を求める陳情	(継続審議)
陳 情 第 106号	県立高等学校における進級・卒業規程見直しに関する陳情	(継続審議)
陳 情 第 121号	「30人以下学級完全実現」のための陳情	(継続審議)
陳 情 第 122号	「義務教育の国庫負担」堅持及び2分の1復元を求める陳情	(継続審議)
陳 情 第 123号	幼稚園教育の制度改善に関する陳情	(継続審議)
陳 情 第 139号	沖縄南部離島町村学生宿舍(学生寮)整備に関する陳情	(継続審議)
陳 情 第 148号	「沖縄県立高等学校管理規則の一部を改正する規則案」の審議に関する陳情	(継続審議)

このうち、陳情の審査について主なものは、以下のとおりである。

## 陳 情 第 154 号 珊瑚舎スコーレ・夜間中学校の運営支援に関する陳情

陳情要旨： 珊瑚舎スコーレ・夜間中学校は平均年齢70代で現在47名が在学し、戦後の混乱で経済的に貧しく学校に通えなかった方がほとんどを占めている。本来、文部科学省や県が手だて等を講ずるべきであるが、公立の夜間中学校はいまだ設立されず、2005年9月、県議会に対し、夜間中学校の卒業認定と運営費補助の請願を行い、全会一致で採択されたが、実施には至っていない。今まで年間の授業料を1万5750円に抑えてきたが、2009年から授業料を3万1500円に値上げし、多くの年金生活者の生徒に負担をかけている。県教育長へ「義務教育未修了者の学習権の保障のため、行政との協働という観点から当校への補助」を要請したが、NPO法人に財政的な支援はできないとの理由で実現していない。

ついては、義務教育の恩恵を享受できなかった生徒の学習の権利を保障するため、下記事項につき配慮してもらいたい。

### 記

- 1 学齢期を過ぎた義務教育未修了者の学ぶ権利を保障し、珊瑚舎スコーレ・夜間中学校の生徒に義務教育費の補助を行うこと。
- 2 珊瑚舎スコーレ・夜間中学校を学齢期の過ぎた義務教育未修了者のための教育機関として認定し、その運営に補助金を支給すること。
- 3 学齢期を過ぎた義務教育未修了者のための教育機関設置を広報で県民に知らせること。

処理方針： 1、2 憲法89条で「公の支配」に属しない教育の事業に対し、公金を出してはならない旨の定めがあります。

このため、珊瑚舎スコーレに対して、直接的な義務教育費の補助、運営への補助を行うこと等の財政的支援は、現行の制度上、厳しいものがあります。しかしながら、戦中戦後の義務教育未修了者の方々へ学ぶ機会を提供することは、大切なことだと認識しております。

現在、これらの方々への支援事業という視点で学習支援等に係る予算措置について、国に要望しているところであります。

3 現在、戦中戦後の混乱期における義務教育未修了者の方々への学習支援について国へ要望しているところであり、その方向性がまとまり次第、適切に対応してまいりたいと考えております。

○ 総務企画委員会において、以下の議案の審査が行われた。

#### (1) 予 算 (教育委員会関係)

甲第1号議案 平成22年度沖縄県一般会計補正予算(第2号) (原案可決) 全会一致



○ 米軍基地関係特別委員会において、以下の請願及び陳情の審査が行われた。

(1) 請願・陳情審査（教育委員会関係）

・継続請願・陳情（2件）

請願平成20年第1号 新基地建設に関する請願 (継続審議)

陳情平成20年第89号 普天間飛行場代替施設（新基地）建設事業にかかるアセス手続  
及び「環境現況調査」並びにキャンプ・シュワブ内における  
「造成」工事等に関する陳情 (継続審議)

※各委員会で審議された教育委員会関係議案等の本会議における処理状況

(平成22年10月14日閉会)

甲第1号議案は、全会一致で原案のとおり可決された。

関係請願及び陳情の審査の結果は、各委員会委員長の報告のとおり全会一致で決定された。